

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年 7 月 1 日
【会社名】	エスビー食品株式会社
【英訳名】	S & B F O O D S I N C .
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山崎 雅也
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋兜町18番 6 号
【電話番号】	( 03 ) 3668 - 0551 ( 代表 )
【事務連絡者氏名】	管理サポートグループ人事総務室法務ユニット ユニットマネージャー 西邨 正敏
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋兜町18番 6 号
【電話番号】	( 03 ) 3668 - 0551 ( 代表 )
【事務連絡者氏名】	管理サポートグループ人事総務室法務ユニット ユニットマネージャー 西邨 正敏
【縦覧に供する場所】	エスビー食品株式会社 板橋スパイスセンター ( 東京都板橋区宮本町38番 8 号 ) 株式会社東京証券取引所 ( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 )

## 1【提出理由】

平成25年6月27日開催の当社第100期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該株主総会が開催された年月日

平成25年6月27日

### (2) 当該決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

##### 期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金7円

#### 第2号議案 株式併合の件

当社普通株式について、5株を1株の割合で併合する。

株式併合の効力発生日は、平成25年10月1日とする。

#### 第3号議案 定款一部変更の件

現行定款第6条に定める発行可能株式総数を8,800万株から1,760万株に変更するとともに、現行定款第8条に定める単元株式数を500株から100株に変更する。なお、当該変更事項は平成25年10月1日に効力を生ずることとする。

#### 第4号議案 取締役11名選任の件

取締役として、江戸龍太郎、山崎雅也、山崎明裕、荻原敏明、佐藤哲也、小形博行、丹野好生、谷修、萩原修、荒木哲二、谷脇一知の11氏を選任する。

#### 第5号議案 監査役2名選任の件

監査役として、松家元、鶴高利行の両氏を選任する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	可決要件	決議の結果 （賛成の割合）
第1号議案	58,037	38	0	（注）1	可決（91.94%）
第2号議案	58,017	58	0	（注）2	可決（91.91%）
第3号議案	58,029	46	0	（注）2	可決（91.93%）
第4号議案				（注）3	
江戸 龍太郎	58,014	59	0		可決（91.91%）
山崎 雅也	58,013	60	0		可決（91.91%）
山崎 明裕	58,011	62	0		可決（91.90%）
萩原 敏明	58,017	56	0		可決（91.91%）
佐藤 哲也	58,013	60	0		可決（91.91%）
小形 博行	58,016	57	0		可決（91.91%）
丹野 好生	58,016	57	0		可決（91.91%）
谷 修	58,005	68	0		可決（91.89%）
萩原 修	58,016	57	0		可決（91.91%）
荒木 哲二	58,016	57	0		可決（91.91%）
谷脇 一知	58,016	57	0		可決（91.91%）
第5号議案				（注）3	
松家 元	58,028	47	0		可決（91.93%）
鶴高 利行	58,030	45	0		可決（91.93%）

（注）1．出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

3．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

4．賛成の割合の計算方法は、本株主総会に出席した株主の議決権の数63,122個（本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席のすべての株主分）に対して、賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により、各議案の可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上